

平成 28 年度 第 3 回 理事会

平成 28 年 7 月 11 日(月) 19:00～ 谷野呉山病院

参加者：田村・松岡・浅生・吉波・島津・小倉・高林・田邊・齋藤・森・
松本・桐山・古沢・丸本 (議事録 丸本)

〈報告事項〉

1. 都道府県作業療法士連絡協議会通常総会 5 月 29 日：発展的解散で決議された。現役員の任期は残務処理あり今年度までとする。
残金については記念誌の発行及び各士部会に均等分配とする
2. 熊本地震災害義援金 10 万円 熊本県士会に送付
3. 認知症 OT 推進委員の推薦
齊藤理事を推薦 11 月 19, 20 日に全国推進会議に出席
4. 富山医療福祉専門学校 20 周年記念講演会・祝賀会
6 月 12 日会長が出席
5. OT 協会平成 29 年度「作業療法推進モデル事業」へ以下で応募した
発達障害部会より「学校生活支援事業」で担当は渡辺氏(富山医療福祉専門学校)
採択されれば予算がつき 47 都道府県会で報告をすることになる
6. 地域ケア会議人材育成研修会 6 月 25, 26 日 橋爪氏・菱田氏参加
7. 健康と長寿の祭典 富山県功労表彰候補者に田村会長を推薦
8. 47 都道府県委員会組織強化部アンケート提出済み
内容は養成校との連携・入会促進など
9. 「新たな富山県民福祉基本計画」策定に係る説明会 7 月 5 日 田村会長出席
10. 富山県リハビリテーション専門協議会会議 7 月 19 日 19 時～
11. 東海北陸作業療法士会リーダー研修会
12 月 3, 4 日 サンシップ富山にて
両日とも富山大学教授に講師依頼で決定、詳細は今後検討、各県士会に公文書を発送済み
12. 県学会進捗状況
9 月演題募集開始予定 ネットでの申し込みにする。その他のプログラム検討中
13. 委員会などの報告
 - ・MTDLP：6 月 29 日 50 名、7 月 9 日 三県合同事例検討会 14 症例
次回 福井 次々回富山開催予定
7 月 10 日 13 例
 - ・新入会者部会配属案を作成した、調整後案内する
 - ・在宅医療研修会全 5 回、1 回目が 6 月 19 日に終了、POST50 名参加。
 - ・訪問リハビリテーション実務者研修会 8 月 11 日
 - ・平成 30 年 11 月富山県で年輪ピック開催決定、県から協力要請あり
7 月 25 日 会長が打ち合わせに参加
 - ・作業療法体験会 高岡地区 7 月 24 日・富山地区 8 月 21 日に実施

- ・今年度の新規入会者を入れた名簿作成終了
- ・介護予防事業

HP が立ち上がった。橋爪氏が窓口となり要請があれば地区をみて代表者に連絡し、派遣する。

〈検討事項〉

1. 士会会員システムサポート利用に必要な経費について
年間サポート料として 64,800 円の見積もり。
サポート内容は・データバックアップ・サポート・セキュリティアップデート・不明点のレクチャー・システム改善の相談 など
→必要経費として承認
2. 富山県精神保健福祉大会長表彰候補者の推薦
→北陸病院の開澤氏を推薦する
3. ホームページ運用
・各研修会の案内と申し込みをウェブで行うことで業務を簡素化できないかと提案あり
→機能的に問題ない。研修会開催側に申し込みリストが直接届くことができるよう対応可能か早急に検討してもらう。
・定款など士会の運営に必要な書類・規定・様式の掲載
→可能な限り掲載する
4. 地域ケアシステムについて POST 合同研修会の日程調整
会より問い合わせのあった日程で士会が対応可能な日程を連絡する。
→11月3日、23日の祝日の都合が良いと返答する。
5. 役員の名刺作成
理事が士会を代表して公的機関・関係機関・全国に出向することが増えてきている。県士会のものが必要
→各理事の名刺を作成する。内容・レイアウトについて他県士会を参考に作成する。予算は一般的な金額としては100枚2千円くらいである。料金を含め業者についても検討していく。
6. MTDLP 講師謝礼について
→講師は規定どおりに支払う。ファシリテータは財務の事務時給と同じ1時間800円を支払うことにする。
7. 広報部より士会ニュースについて
内容がマンネリ化してきており、改善案がほしい
→次回検討する

次回理事会は平成28年8月8日（月）19:00～ 場所 谷野呉山病院